

授業科目（ナンバリング）	総合基礎学習 I (NH232)			担当教員	大庭 義史・榎本 彩乃・福森 良・ 藤田 英明・一木 裕子・藤本 京子		
展開方法	演習	単位数	0.5 単位	開講年次・時期	2年・通年	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ ラーニング の類型
「総合基礎学習 I」は、基礎学力向上と学生の自主性・連携を育み、薬剤師としての資質を醸成するための総合的学習とする。							②④⑥⑨⑩
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・ 方法	評価 比率		
専門力	薬学を学ぶ上で必要な多くの基礎科目の知識を理解する。			基礎学力確認試験 (CAI、3回)	70%		
情報収集、 分析力	医療人の役割について体験し、自ら学ぶことができるようになる。			臨床体験学習レポート	5%		
コミュニケーション力	グループワークにおいて主体性を持って学習すると共に、学んだ知識を分かりやすく説明できるようになる。			グループワークにおける態度	10%		
協働・課題解決力	グループワークにおいて、他者との連携・役割分担について関心を持てるようになる。			グループワークにおける態度	10%		
多様性理解力	チーム医療における他の医療職と薬剤師の役割の違いについて、体験し理解する。			臨床体験学習レポート	5%		
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>グループワークは授業中の態度（傾聴・質問・承認）を評価、グループの評価点がメンバー全員の評価点となる。基礎学力確認試験（CAI、3回）は、各回試験範囲・試験時期に応じたポイント制による評価を行う。臨床体験学習は原則参加することが必須であり、事前学習・実習中の態度およびレポートの内容を担当が評価する。各回のグループ評価、試験成績、レポート評価はポートフォリオ等でフィードバックする。グループ評価、試験成績、レポート評価の評価指標（ルーブリック）は別途配布する。</p>							
授業の概要							
<p>グループワークは、与えられた課題について 6-7 名のグループでジグソー形式の相互学習を行う。なおグループは前期・後期で組み替えを行う予定である。3回の基礎学力試験の直前には補習を行うが、その際にもグループ単位での学習・教えあいを推奨する。臨床体験学習は長崎市にあるリハビリテーション病院において、実際の医療現場を見学・体験する。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分です。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：配布プリント等 参考書：なし 指定図書：「薬学生 dead or alive—薬学生, 成功への鍵は…」(京都廣川書店)</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>グループワークは、授業中以外の活動を推奨する。効果的な役割分担・十分なコミュニケーションを図り、他者との連携を育て欲しい。臨床体験学習は実際の医療現場を体験するため、薬剤師が他者（患者・医師・理学療法士など）とどのような関わりをするのかについて考えて欲しい。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予習・復習	到達目標番号*
1	オリエンテーション	「総合基礎学習Ⅰ」のねらいについて説明（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）		
2	グループワーク 1	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
3	グループワーク 2	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
4	グループワーク 3	グループ単位で基礎学力確認試験①試験範囲についての補習を行う。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	補習の内容について復習する。	
5	基礎学力確認試験①	CAI 試験（6月実施予定）（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）		
6	グループワーク 4	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
7	臨床体験学習 1	事前学習（一木）	配布資料を熟読して体験学習の目的について予習する。	47, 48, 51, 54
8	臨床体験学習 2	リハビリテーション病院で医療現場を体験する。（一木）	配布資料を熟読して体験学習の目的について予習する。	47, 48, 51, 54
9	グループワーク 5	グループ単位で基礎学力確認試験②試験範囲についての補習を行う。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	補習の内容について復習する。	
10	基礎学力確認試験②	CAI 試験（10月実施予定）（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）		
11	グループワーク 6	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
12	グループワーク 7	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
13	グループワーク 8	課題についてグループで学習する。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	学習した課題について復習する。	
14	グループワーク 9	グループ単位で基礎学力確認試験③試験範囲についての補習を行う。（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）	補習の内容について復習する。	
15	基礎学力確認試験③	CAI 試験（12月実施予定）（大庭・榎本・福森・藤田・藤本）		

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の回数・順番は変更される場合があります。

*到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号/項目対応表を参照して下さい。